
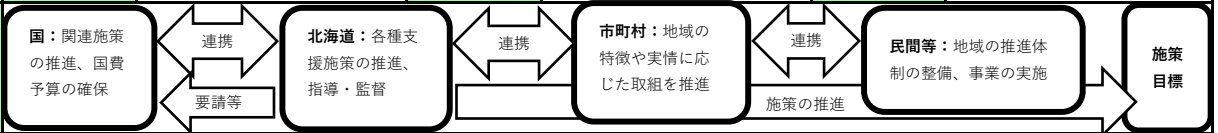


<b>令和3年度 基本評価調書①</b>		所管部局	農政部	所管課	農業経営課、技術普及課、農産振興課	
施策名	農業の担い手の育成・確保と農業経営の総合的な体質強化			施策コード	06031	
政策体系(中項目)	農林水産業の持続的な成長			政策体系コード	2(1)A	
知事公約	C0008 C0009 C0027 C0134 C0135	総合戦略	A3231 A3232 A3233 A3711	国土強靱化	B4212	事務事業数 54
SDGs				総合判定	やや遅れている	

**【1 Plan】**

施策目標	多様な人材が就農できるよう農業・農村の理解促進や高度で専門的な研修・教育、地域における受入体制の充実を図るとともに、農業経営者の研修環境整備や地域農業を担う農業経営体の体質強化と経営安定に向けた支援、地域を支える農業法人の育成などの取組を推進する。					
現状と課題	農家戸数の減少や農業従事者の高齢化が進行する中、本道農業・農村の持続的発展のため、意欲と能力のある多様な担い手を育成・確保していくことが必要。また、農業経営の総合的な体質強化を図るため、担い手への農地の集積・集約、産地の競争力強化、法人の育成、雇用労働力の確保等が必要。					
主な取組	就農関係情報の発信や就農相談会の開催、担い手の研修環境の整備、多様な人材の確保の推進、経営所得安定対策・農業金融対策の推進、農業経営の法人化への支援、農業経営の体質強化に向けた取組への支援、営農支援組織の育成・強化、「人・農地プラン」の実質化に向けた取組への支援などを実施					
予算額(千円)	R3	7,695,294千円	R2	8,187,997千円	R1	7,826,845千円
施策のイメージ						

**〈成果指標の達成状況〉 ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載**

指標名①	増加	人	H29年度	H30年度	R元年度	最終目標(r7)	達成率	指標判定
新規就農者数(暦年)	目標値		691	717	744	770	61%	D
	実績値		569	529	454	—		
設定理由	北海道総合計画における政策の方向性「潜在力のフル発揮で地域の経済・社会を支える農業・農村づくり」の観点から指標として設定。(最終目標は総合計画の値)							
分析(主な取組と成果)								
国の施策等により、新規参加者は110~120人程度で推移しているが、農家戸数そのものの減少に加え、少子化、他産業の求人倍率の上昇や雇用環境の改善などにより、新規学卒就農者及びUターン就農者が減少傾向にある。								

指標名②	増加	人	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標(r6)	達成率	指標判定
農業の新規参加者数(累積)(暦年)	目標値		—	120	240	600	—	—
	実績値		—	—	—	—		
設定理由	北海道創生総合戦略に基づき、新規就農者の育成・確保の取組の進捗状況を測る指標として令和2年度に設定。							
分析(主な取組と成果)								
令和2年度からの取組のため、算定不可								

指標名③	増加	%	H30年度	R元年度	R2年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
担い手への農地の利用集積率	目標値		90.5	91.2	91.5	93	99.9%	B
	実績値		91	91.5	91.4	—		
設定理由	北海道の農地面積に占める担い手に集積された農地面積の割合。北海道農業・農村振興推進計画に基づき、担い手への農地の集積・集約化の取組の進捗状況を測る指標として設定。							
分析(主な取組と成果)								
「人・農地プラン」の実質化に向けた取組等の支援や農地中間管理事業等の農地流動化対策により、担い手への農地集積が推進された。								

令和3年度 基本評価調書②	施策名	農業の担い手の育成・確保と農業経営の総合的な体質強化	施策コード	06031
---------------	-----	----------------------------	-------	-------

【2 Do&Check】

成果指標	指標名	前々年度	前年度	評価年度	評価年度目標値	指標判定
成果指標	新規就農者数（暦年）	569	529	454	744	D
	農業の新規参入者数（累積）（暦年）	—	—	—	240	—
	担い手への農地の利用集積率	91	91.5	91.4	91.5	B
目標（指標）の達成状況	新規学卒就農者やUターン就農者が減少傾向にあり、新規就農者数を十分に確保できなかったが、担い手への農地利用集積率は一時的な停滞が見られるものの、順調に増加している。				指標総合判定	C
連携状況	農業団体等との連携による就農相談会などを開催し、新規就農者の確保に努めるとともに、地域の農業者と市町村等や農地中間管理機構が一体となって、農地中間管理事業を活用しながら、担い手への農地の利用集積・集約化を行っている。				連携判定	○
緊急性優先性	農業の担い手の育成・確保や農業経営の体質強化のために必要な諸施策の提案を国に対して実施しており、その実現に努めている。				緊急性優先性判定	○
総合判定の根拠	新規就農者の確保は目標を下回っているが、担い手への農地の集積・集約化による農業経営の体質強化が図られている。				総合判定（一次評価）	やや遅れている

翌年度に向けた対応方針	対応方針番号	内容
	①	農家後継者をはじめ若者への就農意欲の喚起や新規参入者に向けた取組など新規就農の促進に一層取り組むとともに、意欲ある若手農業者の経営力向上のため、農業経営に関する知識の習得と経営課題の解決に向けた支援を行う。
②		
③		

〈二次政策評価〉

前年度二次評価意見	対応状況 (R3.3時点)
R3年度二次政策評価	多様な人材の就農に向け、農業・農村の理解促進や高度で専門的な研修・教育、地域における受入体制の充実を図るため、農業経営者の研修環境整備や地域農業を担う農業経営体の体質強化と経営安定に向けた支援、地域を支える農業法人の育成などは重要であり、取組の一層の推進を検討すること。 また、北海道人材確保対策推進本部等により連携し、実効性の高い取組となるよう検討すること。

【3 Action】

二次政策評価への対応	就農前の研修段階や就農直後の経営確立に向けた支援や、雇用就農への支援などに、北海道農業担い手育成センター等関係団体や各市町村と連携して取り組んでいき、実効性を高めるため職業体験や道外からの人材誘致は他部と連携した取組を進めていく。農業経営の総合的な体質強化に向けては、多様な人材の確保、農業金融対策の推進、農業経営の法人化への支援、農業経営の体質強化、営農支援組織の育成・強化、「人・農地プラン」の実質化に向けた取組への支援などを実施する。また、大規模で専門的な経営が主体の農業者が安心して生産の向上や経営改善に取り組めるよう、今後とも経営所得安定対策の安定的な制度運用や必要な予算の確保について、国に提案を行っていく。
R4施策の方向性	就農前の研修段階や就農直後の経営確立に向けた支援を行うとともに、雇用就農機会の確保を図るために、求職者・雇用先となる法人とのマッチングをコーディネートする取組の実施や、行政・農業団体・農業者が一体となって雇用就農確保に取り組む地域や人手不足がより深刻な地域に対する重点的な支援を行っていく。

<b>令和3年度 補助指標調書①</b>	<b>施策名</b>	農業の担い手の育成・確保と農業経営の総合的な体質強化	<b>施策コード</b>	06031
----------------------	------------	----------------------------	--------------	-------

**【成果指標の達成状況】**

補助指標名①	増加	%	H28年度	H29年度	H30年度	最終目標(R7)	達成率	指標判定
食料自給率（カロリーベース）		目標値	212	217	222	258	88.3%	C
		実績値	185	206	196			
設定理由	北海道総合計画における政策の方向性「潜在力のフル発揮で地域の経済・社会を支える農業・農村づくり」の観点から指標として設定。（最終目標は総合計画の値）							
分析（主な取組と成果）								
平成30年度は、低温や多雨、日照不足など天候不順の影響により、主な農作物の生産量が前年に比べ減少したため、食料自給率が低下した。								

補助指標名②	維持	億円	H29年度	H30年度	R元年度	最終目標(R6)	達成率	指標判定
農業産出額（暦年）		目標値	11,675	11,675	11,675	11,675以上	107.6%	A
		実績値	12,762	12,593	12,558			
設定理由	全道で生産される米麦等の耕種及び生乳や肉用牛等の畜産による産出額。北海道創生総合戦略に基づき、需要に応じた農畜産物の安定供給に向けた取組の進捗状況を測る指標として設定。							
分析（主な取組と成果）								
農畜産物の安定供給に向けた継続的な取組により、目標値を超える1兆2千億円台で推移している。部門別では生乳をはじめとする畜産物で増加の傾向にある。								

補助指標名③	増加		R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

補助指標名④			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

補助指標名⑤			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

<b>令和3年度 補助指標調書②</b>	<b>施策名</b>	農業の担い手の育成・確保と農業経営の総合的な体質強化	<b>施策コード</b>	06031
----------------------	------------	----------------------------	--------------	-------

**【成果指標の達成状況】**

補助指標名⑥	増加	人	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
新規就農者数（暦年） （再掲）		目標値	—	—	670	670		
		実績値	—	—				
設定理由	北海道総合計画における政策の方向性「潜在力のフル発揮で地域の経済・社会を支える農業・農村づくり」の観点から指標として設定。（最終目標は総合計画見直し後の値）							
分析（主な取組と成果）								

補助指標名⑦	増加	%	R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
食料自給率（カロリーベース） （再掲）		目標値	—	—	214	238		
		実績値	—	—				
設定理由	北海道総合計画における政策の方向性「潜在力のフル発揮で地域の経済・社会を支える農業・農村づくり」の観点から指標として設定。（最終目標は総合計画見直し後の値）							
分析（主な取組と成果）								

補助指標名③	増加		R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

補助指標名④			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

補助指標名⑤			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						D
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								